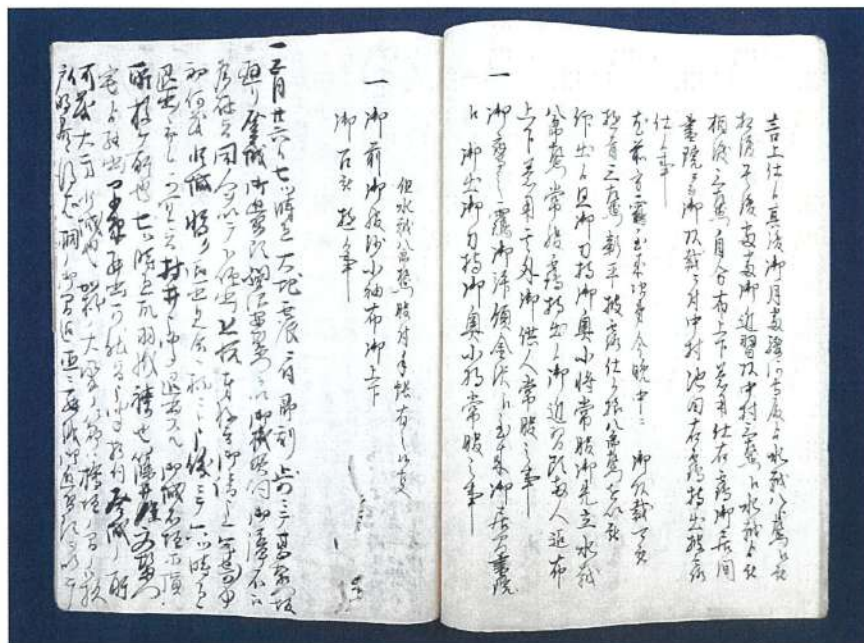


研究余録



前田直養日記「覚書」 寛政11年(1799)5月26日部分

前田土佐守家準代前田直養の日記。年寄衆八家の嫡子は元服後、新知2500石を拝領し、年寄見習として登城・仕事に慣れることになっていた。

年寄見習として本格的に登城出仕してまもない直養が「寛政の大地震」に遭遇した折の記録である。

緒言

令和六年一月九日より前田土佐守家資料館は、館内設備(空調)工事のため、長期休館に入りました。経年劣化に加え、令和三年度まで年中無休で開館していたためでしょうか、収蔵庫以外すべての空調機器を取り替える大規模工事が必要となりました。三ヶ月の長期にわたり休館したのは、開館以来初めてです。コロナ感染症流行拡大期を除き、休むことなく年四回開催し続けていた企画展も「一回休み」となることを余儀なくされました。

したがって企画展ごとに発行してきた館報「起居録」も一回休みとなるはずでしたが、せっかく取り上げることができないような「研究余録」的内容をまとめてみてはいかがかと思ひ至り、今回の号外発行となりました。

長期休館に入る直前、能登を中心に大きな地震が起きました。前田土佐守家資料館は、一昨年にクラックが入り、一部のタイルが落下しそうであった外壁の修繕工事を済ませ、今回の設備工事準備で通常以上に館内の整理整頓につとめていたこともあってか、被害なく、唯々幸運に感謝するばかりです。被災された方々がどうかご無事で、一日も早く日常が戻るよう祈るばかりです。そして資料館として史料の保存・文化財継承につとめていくことを改めて誓う所存です。

前田土佐守家資料館

〒920-0981 石川県金沢市片町2-10-17

電話 076-233-1561 FAX 076-261-0806

<https://www.kanazawa-museum.jp/maedatosa/>

開館時間 午前9時30分～午後5時(閉館30分前までにお入り下さい。)

休館日 月曜(月曜祝日の場合は翌平日休館) 年末年始(12/29～1/3)

観覧料金 ◆一般 …………… 310円 ◆65歳以上 …… 210円
◆団体(20名以上) … 260円 ◆高校生以下 … 無 料

起居録号外 令和6年3月30日発行

協力: 石川県立歴史博物館
金沢市立玉川図書館近世史料館

印刷/(株)橋本清文堂

